

－ 京都府支部 －

1. 会員数 (平成21年12月31日現在)

240名 (専門医会員42名、検査士会員190名、医師会員8名、技師会員0名)

2. 事務局

住所：〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54

京都大学医学部附属病院病理診断部

TEL：075-751-3491 (ダイヤルイン) FAX：075-751-3499 E-Mail：jssc-kyoto@gmail.com

3. 役員

支部長： 土橋 康成 (レイ・パストゥール医学研究センター)

幹事： 三上 芳喜 (京都大学医学部附属病院)

高橋 玲 (同志社女子大学薬学部医療薬学科)

中泉 明彦 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)

南口早智子 (京都医療センター)

細川 洋平 (近江八幡市立総合医療センター)

桂 奏 (京都第二赤十字病院病院)

伊東 恭子 (京都府立医科大学附属病院)

三宅 秀一 (京都市立病院)

黒住 真史 (京都大学医学部附属病院)

白波瀬浩幸 (京都大学医学部附属病院)

川村 敏文 (京都府立医科大学)

中澤 孝夫 (日本セルネット)

加藤 順子 (日本セルネット)

江口 光徳 (徳洲会宇治病院)

川邊 民昭 (京都市立病院)

林 孝俊 (京都民医連中央病院)

森 美幸 (洛和会音羽病院)

豊山 浩祥 (京都桂病院)

神崎 由佳 (京都民医連中央病院)

黒川 聡 (国立病院機構 滋賀病院)

林 久志 (ファルコバイオシステムズ)

山口 直則 (綾部市立病院)

河田 尚子 (舞鶴共済病院)

監事： 岸本 光夫 (京都府立医科大学附属病院)

村田 健司 (日本セルネット)

4. 支部の活動 (平成21年1月1日～平成21年12月31日)

平成21年日本臨床細胞学会京都府支部総会ならびに第22回生活習慣病予防検診細胞診従事者研修会

平成20年2月22日 (日) キャンパスプラザ京都 5F 第1講義室

1 日本臨床細胞学会京都府支部総会

2 生活習慣病予防検診細胞診従事者研修会

講演Ⅰ (13:50～14:50) 座長 高橋 玲(京都大学大学院医学研究科病理系腫瘍生物学講座)

『 呼吸器領域の臨床と病理細胞診 』

大林 千穂 先生 (兵庫県立癌センター病理診断科)

講演Ⅱ (15:10～16:10) 座長 三上 芳喜 (京都大学医学部附属病院 病理診断部)

『 乳腺画像について 』

杉江 知治 先生 (京都大学医学部附属病院 乳腺外科)

講演Ⅲ (16:10~17:10) 座長 細川 洋平 (近江八幡市立総合医療センター)

『 乳腺の病理・細胞診 』

三上 芳喜 先生 (京都大学医学部附属病院 病理診断部)

山野 剛 先生 (京都市立病院 病理診断科)

第98回日本病理学会 細胞診関連ワークショップ

平成21年5月3日(日・祝) 京都国際会議場

ワークショップ8 病理検査室の環境と病理技術の継承

ワークショップ10 医療の現場における細胞診の役割

主催: 日本病理学会

京都病理診断セミナー

平成21年5月4日(月・祝) メルパルク京都

主題: 骨軟部、肺、唾液腺(細胞診との相関を含めて)、婦人科(細胞診との相関を含めて)

講師(順不同): K. Krishnan Unni (Mayo Clinic)、Antonio G. Nascimento (Mayo Clinic)、William D. Travis (Memorial Sloan Kettering Cancer Center)、森谷 卓也(川崎医大)、長尾 俊孝(東京医大)、加藤 拓(船橋市立医療センター)

第26回京都市支部学術集会

平成21年7月12日(日) 京都大学百周年時計台記念館国際ホール

[特別講演]

座長: 土橋 康成(財団法人 ルイ・パストゥール医学研究センター)

「より精度の高い尿細胞診を目指して」

村田 晋一 先生(埼玉医科大学国際医療センター・病理診断科)

[要望講演]

座長: 高橋 玲(同志社女子大学薬学部医療薬学科)

林 久志(ファルコバイオシステムズ)

「遺伝子検査・遺伝子診断の現状と将来」

権藤 延久 先生(兵庫医科大学臨床遺伝部・(株)ファルコバイオシステムズ学術顧問)

[一般演題Ⅰ]

座長: 桂 奏(京都第二赤十字病院病理部)

長谷川和彦(京都桂病院検査科)

①粘液腺癌の成分を伴った耳下腺腺癌 NOS の一例

京都市立病院臨床検査技術科1)、同病理診断科2)

京都第二赤十字病院病理部3)、関西医科大学附属滝井病院病理部4)

〇川辺 民昭1)、三宅 秀一1)、古市 佳也1)、金岡 昭博1)、

山野 剛3)、鷹巣 晃昌4)、浦田 洋二2)

②細胞所見の解釈に苦慮した顎下腺腺様嚢胞癌の1例

京都府立医科大学附属病院病院病理部

〇川村 敏文、原田 規子、中川有希子、磯島 喜孝、

由木はる美、山口 一美、吉村 亮、高林 敏之、奥田 崇、

岸本 光夫、柳澤 昭夫

[一般演題Ⅱ]

座長: 伊東 恭子(京都府立医科大学大学院分子病態病理学)

江口 光徳(宇治徳州会病院)

③ダブルチェックをすり抜けた肺腺癌の一例

京都桂病院検査科病理1)、社会保険滋賀病院2)

〇小山 賢1)、二宮 慶太1)、井上 和子1)、長谷川和彦1)、

豊山 浩祥1)、米村 哲朗1)、安原裕美子1)、伊藤 元彦2)

④EUS-FNAが診断に有用であった膵 solid-pseudopapillary tumor の1例

京都大学医学部附属病院病理診断部

○白井 孝夫、平田 勝啓、白波瀬浩幸、黒住 眞史、
宮川 文、小谷 泰一、吉澤 明彦、中嶋 安彬、三上 芳喜、
真鍋 俊明

〔一般演題Ⅲ〕

座長： 細川 洋平（近江八幡市立総合医療センター）

河田 尚子（舞鶴共済病院臨床検査科）

⑤判定および診断が困難であった子宮頸部・体部腫瘍の一例

社会保険京都病院検査部病理検査室 1） 京都府立医科大学付属病院病理部 2）

社会保険京都病院産婦人科 3） （財）ルイ・パストゥール医学研究センター 4）

○岡村ひろ子 1）、武田 富子 1）、安川 寛 2）、柳澤 昭夫 2）、

山田 義治 3）、加藤 慶子 3）、土橋 康成 4）

⑥当院における尿細胞診の再検討

独立行政法人京都医療センター研究検査科 1） 病理診断科 2）

○佐伯 仁志 1）、福留裕美子 1）、大上 哲也 1）、木下 晴希 1）、

山本 鉄郎 2）、南口早智子 2）

第11回教育研修会

平成21年12月20日（日） 京都キャンパスプラザ 5階第1講義室

〔教育講演1〕

「臨床に役立つ消化器細胞診」

中泉明彦先生（京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻医療検査展開学講座）

〔教育講演2〕

「京大病院30年の細胞検査士経験を振り返って」

黒住眞史先生（京都大学医学部附属病院 病理診断部副技師長）

〔スライドカンファレンス〕

座長： 桂 奏 先生（京都第2赤十字病院病理部）

豊山 浩祥 先生（京都桂病院検査科）

症例1（唾液腺FNA）

出題 大上 哲也（国立病院機構京都医療センター検査）

回答 魚住 志江（ファルコバイオシステムズ）

症例2（婦人科）

出題 真下 照子（京都第2赤十字病院病理部）

回答 藤井 真由美（三菱京都病院）